

五中・夢バトン

豊中市立第五中学校
学校だより
平成30年(2018年)
6月4日
発行責任: 校長 石井武

★3年(65期生)修学旅行～貴重な体験と 仲間との絆、そして大いなる成長～

5月28日(月)～30日(水)、3年生は長野県安曇野市及び白馬方面への修学旅行を実施、天候にも恵まれ大きな事故やケガもなく、大変充実した有意義な3日間となりました。修学旅行成功に向け、何度も話し合いを持ち準備を重ねてきた議員やレク委員の皆さん、本当にお疲れ様でした。皆さんの頑張りが核となって、クラスや学年に団結と連帯の輪が広がっていったのだと思います。「礼儀・感謝・挑戦」のスローガンのもと、現地での多くの方との出会いや貴重な体験、そしてクラスや学年の絆の深まりが、これからの65期生の大いなる成長につながっていくことを心から期待しています。



1日目(5月28日・月曜日)



朝6時30分、五中グランド集合、普段の学校生活より約2時間早い集合に少し眠たそうな表情でしたが、これから始まるという気持ちの高まりと熱気が感じられました。朝早めに出発したことによって、心配していた高速道路の渋滞を避けることができ、予定より30分早く長野県駒ヶ根インター近くの昼食会場「ピアンデさくら亭」に到着、昼食はソースカツ丼と冷たいおそば、味噌汁でした。おかわり自由で、ジャーの中のご飯があつという間に減っていきました。

14時前に、バスは安曇野市(あずみのし)の堀金総合体育館駐車場に到着、農家の皆さんに出迎えていただき、お世話になる農家の方々へのごあいさつと入村式を行い、4～5名ずつの班ごとに車で各農家(24軒)に移動、いよいよ農作業体験、ファームステイが始まりました。午前中の曇り空が一気に晴れてきて少し暑いぐらいの気候でした。



2日目(5月29日・火曜日)

朝8時すぎ、体育館駐車場に続々と各農家から生徒が帰ってきました。「おかえり!」「ただいま!楽しかった!」などのやりとりが飛び交い、全員さわやかな笑顔が印象的でした。各農家では、畑で野菜や果物の収穫やまき割り、夕食の準備や片付け、星空観察など、都会では味わえない貴重な体験ができたようです。また、小さな子どもさんを含む家族全員で見送りに来てくれた農家もあり、別れを惜む光景があちこちで見受けられました。1泊ではありますが、あたたかい人情にふれるとともに、農作物づくりの大変さなどを学ぶことができました。今回の出会いと体験を一生の宝物にしてくださいね。「心が渴いたら、また安曇野へおいで!」のメッセージが心にしみました。



退村式の後、バスで白馬村へ移動、各民宿に大きな荷物だけを置いて、歩いて八方駅に集合し6人ずつ「ゴンドラリフト・アダム」に乗り込み、うさぎ平に上がりました。アルプスの雄大な景色とおいしい空気の中で、クラスごとにおにぎり弁当をいただいた後、今度は4人乗りリフトで黒菱平（くろびしだいら）へ上がり、楽しみにしていた「雪遊び」が始まりました。5月でも充分に残っている雪渓（せつけい）の中で、レインコート、体育館シューズ、軍手などの装備を整え、雪合戦や雪すべりなどビショビショに濡れながらも仲間とともに過ごした楽しいひと時、五中生の歓声が白馬の山々に大きくこだましました。



一旦各民宿に戻り、14時30分から岩岳（いわたけ）でのEXアドベンチャー体験。ハイエレメントでは木立ちを利用し、約8メートルの高さにゆれる板やネットなどさまざまな課題が設定されており、高さで足がすくみ、悲鳴と歓声が響いていましたが、仲間どうして励ましあい、インストラクターの助けを借りながらゴールをめざし、ホッとした表情で戻ってきました。ローエレメントでは、各クラス男女別の集団で地上での課題に挑戦。輪になったりシーソーのバランスをとったり、全員の協力と助け合いが求められ、みんなの力を合わせて課題を乗り越えていくことの大事さを学ぶことができました。

3日目（5月30日・水曜日）

いよいよ最終日、朝の退村式でお世話になった民宿の方々にお礼の気持ちを伝え、バスで姫川（ひめかわ）に向かい、最後のプログラム、ラフティングを体験しました。水着の上にウエットスーツ、ヘルメットを着用しパドルをもって6~8人ずつが1艘のゴムボートに乗り込みます。まずは、インストラクターから注意点や漕ぎ方などの説明を聞きますが、ひとつ間違えば、大きな事故やケガにつながることもあり、楽しい話の中にもみんなの表情は真剣そのものでした。川の流れの速さと冷たい水に歓声が響く中、みんなでパドルを漕いで各ボートは次々と川を下っていきました。みんなで協力すること、みんなの気持ちをあわせること、そして共にゴールをめざすこと、EXアドベンチャーと同様に楽しさとともに多くの学びが詰まっていたと思います。

その後、エコーランドでのおみやげ購入、黒部観光ホテルで昼食（カレーライス）後、一路豊中へ向かい、19時前に小泉流通センター前に無事帰ってきました。

65期生全員が本当によくがんばり、素敵な体験と思い出がいっぱい詰まった3日間だったと思います。65期生の取り組みはこれからが大事です。6月には実力テスト、チャレンジテスト、期末テストと3つの大きなテストもあります。今回の修学旅行の成果と課題を今後に活かし、個としても集団としてもいっそう素晴らしい学年に成長してくれることを楽しみにしています。



★1年（67期生）ミニ校外学習@大門公園

1年生は5月28日（月）4限から大門公園に移動してクラスごとにお弁当を食べた後、ケイドロや全員リレーなど体育委員が中心となってクラスや学年の交流を深めました。とても蒸し暑い中でしたが、大きな声でクラスメートを応援したりお互いの良いところを発見できたり、とても有意義な取り組みとなったと聞いています。入学後2ヶ月が過ぎ、授業や仲間関係で何かと課題が見えてくる頃だと思います。仲間を大事にして、みんなの力で支えあい、高めあえる学年をめざしてくださいね。



